

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21300 総合防災訓練事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約
			款	2	総務費		個別分野	7	防災	
			項	1	総務管理費		施策概要	1	地域の防災力の向上と市民初動体制の確立	
			目	13	災害対策本部費		根拠計画	高山市地域防災計画		
担当課	総務部 危機管理課	内線	2466							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・防災訓練を通じて地域の防災力を向上させるとともに、市民の防災意識の高揚を図る。	概要	・総合防災訓練(9月) ・土砂災害・全国防災訓練(6月) ・火山防災訓練(11月)
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
地域防災リーダーがいる町内会の割合	59.01%	62.54%	60.00%
災害時応援協定締結団体数	75団体	88団体	80団体
火山防災協議会設置数	4協議会	4協議会	4協議会

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,748	3,519	4,100	3,953	2,348	△ 1,171
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		3,748	3,519	4,100	3,953	2,348	△ 1,171
個票枝番	主な事業内容						
	総合防災訓練事業費	3,748	3,519	4,100	3,953	2,348	△ 1,171

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		4,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
4,392	4,100	4,100	0	
4,392	4,100	4,100	0	
査定額	説明			
4,100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・本庁及び各支所において住民避難訓練をはじめとする総合防災訓練を実施した。(参加者3,800名) ・岩滝地区で土砂災害防災訓練を実施した。(参加者346名) ・奥飛騨温泉郷地域を対象に焼岳噴火を想定した火山防災訓練を実施した。(参加者546名)
評価等	・住民避難訓練、災害図上訓練(DIG)、発災型対応訓練など住民参加型の実践的な訓練を行い、市民の災害初動体制の確立を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・市民の防災意識の維持・高揚のため、実践的な防災訓練を継続する必要がある。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・総合防災訓練は台風24号接近により一部中止。全市民を対象にシェイクアウト訓練及び災害対策本部訓練を実施した。 ・国府地区で土砂災害防災訓練を実施した。(参加者90名) ・奥飛騨温泉郷地域を対象に焼岳噴火を想定した火山防災訓練を実施した。(参加者372名)
評価等	・緊急地震速報にあわせたシェイクアウト訓練を行い、地震災害直後の対応を確認した。 ・大規模災害時における災害対策本部の対応について確認を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・市民の防災意識の維持・高揚のため、実践的な防災訓練を継続する必要がある。

施策の実施方針	・防災体制の整備
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21310 災害対策事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・自然災害などの発生時に地域や避難所のリーダーとなる市民防災リーダーの育成に努めます。 ・災害時の避難所においては、避難される方の快適性の向上に努めます。また、避難弱者に対応するための器材(エアマット、スポットクーラー他)の配置を進めます。さらに、家族の一員であるペットとの避難などが可能な避難所を増やします。
	款	2	総務費		個別分野	7	防災						
	項	1	総務管理費		施策概要	2	防災体制の充実						
	目	13	災害対策本部費		根拠計画	高山市地域防災計画							
担当課	総務部	危機管理課	内線	2466									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・自然災害等発生時に市民の生命や財産を守る総合的な防災体制を構築する。	概要	・防災行政無線、防災ラジオ等による多様な情報伝達手段を確保する。 ・防災備蓄品の計画的な購入をすすめる。 ・災害時応援協定の締結により防災体制を充実させる。
----	-------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
地域防災リーダーがいる町内会の割合	59.01%	62.54%	60.00%
災害時応援協定締結団体数	75団体	88団体	80団体
火山防災協議会設置数	4協議会	4協議会	4協議会

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		117,804	111,469	178,052	200,599	185,113	73,644
特定財源	国費 (災害対策事業費 1/2)			8,750	9,950	8,500	8,500
	県費 (ライフライン保全対策事業費 1/2、清流の国ぎふ推進補助金)	6,875	7,036				
	その他(夢・まちづくり基金収入 他)	17,070	25,843	22,240	30,120	21,620	△ 4,223
一般財源		93,859	78,590	147,062	160,529	154,993	76,403
個票枝番	主な事業内容						
	自動起動防災ラジオ普及	10,000	7,459	10,000	10,000	7,395	△ 64
	避難所運営リーダーの育成	900	923	900	900	923	0
	備蓄物資等購入	10,000	8,052	11,000	31,000	23,801	15,749
◎ 1	流木災害防止のための倒木処理に対する助成			49,000	49,000	45,180	45,180
◎ 2	ハザードマップの更新			22,500	22,500	17,040	17,040
◎ 3	映像中継システムの導入			1,500	1,500	1,107	1,107

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		235,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
479,866	297,051	297,051	118,999	
			△ 8,750	
13,152	114,000	114,000	91,760	
466,714	183,051	183,051	35,989	
査定額	説明			
33,000				
900				
9,800				
49,000				
0				
1,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所の自主的な運営に協力できる人材育成のため、日本防災士機構のカリキュラムに即した避難所運営リーダー育成講座を開催した。(参加者38名) ・倒木によるライフライン被害を軽減するため沿線立木の伐採を行った。(7路線、5,598本) ・調理に水が不要な主食や簡易ベッド、テント等を購入した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営リーダーの育成により、地域防災力の向上を図った。 ・車中泊避難者への対応のため、簡易ベッドやテント等を購入した。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を対象に避難所の運営に重点をおいた研修、訓練を継続して実施する必要がある。 ・災害現場の状況を映像で把握できるシステムの構築が必要である。 	

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所の自主的な運営に協力できる人材育成のため、日本防災士機構のカリキュラムに即した避難所運営リーダー育成講座を開催した。(参加者42名) ・流木災害防止のための倒木処理に対する助成を行った。(8,438本) ・30年災害で使用した毛布、備蓄食料等を補充した。 ・住民の適切な避難行動を促進するためハザードマップを更新した。 ・災害現場映像を災害対策本部へ中継する映像システムを構築した。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営リーダーの育成により、地域防災力の向上を図った。 ・災害時における住民の避難行動を促進するためハザードマップを更新し全戸配布した。 ・河川の増水や土砂災害現場の状況をリアルタイムで災害対策本部に中継し、災害対応に活用した。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を対象に避難所の運営に重点をおいた研修、訓練を継続して実施する必要がある。 ・避難所における情報入手手段の充実、災害対応備品の拡充を図る必要がある。 	

施策の実施方針	・防災体制の整備
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容の精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	21310 災害対策事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	総務部 危機管理課
枝番・内容	1 流木災害防止のための倒木処理に対する助成		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2466	
		<input type="checkbox"/>		目		13	災害対策本部費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・山林所有者の倒木処理対策に係る負担を軽減し、立木を起因とする災害発生の予防を図る。	概要	・流木等災害を未然に防止するための倒木等の処理費用に対する助成
----	--	----	---------------------------------

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	49,000
主な経費	・補助金	
対前年度増減額(当初予算)		49,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	49,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	49,000
決算額		45,180
対前年度増減額(決算)		45,180

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	49,000
主な経費	・補助金	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>・補助額 補助率 市設定単価×処理本数×60% 補助対象者 森林組合、生産森林組合、林業者が組織する団体、林業を営む団体 対象経費 森林所有者の依頼を受けて実施した倒木の処理に要する経費 要因 他の補助事業、県治山事業等の対象事業でないこと 区域要件 土砂災害警戒区域や民家、農地の付近、道路・河川沿線など倒木流出が影響を与える恐れのある区域の倒木であること</p> <p>[スケジュール]</p> <p>・H30年4月～H31年3月 申請受付、現地確認検査、補助金支払</p>	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>・処理本数8,438本</p> <p>[評価等]</p> <p>・災害を引き起こすおそれのある倒木の処理に補助することにより、国土の保全が図られた。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・2ヶ年で実施することとしており、今年度はおおむね計画どおり倒木の処理を行なうことができた。 ・次年度に残った箇所について倒木処理をすすめる。</p> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>・補助額 補助対象者 森林組合、生産森林組合、林業者が組織する団体、林業を営む団体 対象経費 森林所有者の依頼を受けて実施した倒木の処理に要する経費 単価×処理本数×60% 補助要件 他の補助事業、県治山事業等の対象事業でないこと。 土砂災害警戒区域や民家、農地の付近、道路・河川沿線など倒木流出が影響を与えるおそれのある区域の倒木であること。</p> <p>[スケジュール]</p> <p>・4月～3月 申請受付、現地確認検査、補助金支払</p>	

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	21310 災害対策事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	総務部 危機管理課
枝番・内容	2 ハザードマップの更新		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2466	
		<input type="checkbox"/>		目		13	災害対策本部費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・発生が予想される災害に対し危険区域や避難に関する情報を地図にまとめ適切な行動をとっていただくため作成する	概要	・冊子形式とポスター形式の作成 ・ホームページのハザードマップ掲載
----	---	----	--------------------------------------

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	22,500
主な経費	・冊子とポスター印刷製本 ・ハザードマップ掲載データ作成、地区別ワークショップ業務委託	
	対前年度増減額(当初予算)	
		22,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	22,500
	繰越	
	補正等	
	最終	22,500
決算額		17,040
対前年度増減額(決算)		17,040

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
	対前年度増減額(当初予算)	
		△ 22,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> 現在のハザードマップに県が追加した土砂災害警戒区域や危険区域内にある要配慮者施設(福祉施設や保育園など)、避難経路等を加える 現在の冊子形式に加えポスター形式も作成 ホームページでマップ公開 	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> 6月～9月 委託契約、マップの原案作成 9月～11月 地区別ワークショップの開催 12月～3月 避難所の見直し、マップ印刷製本、配付 	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業実績、評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> 地域別ワークショップを行い住民の意見を反映したハザードマップを作成した。 印刷したマップを市民に全戸配布した。 避難所等に掲示していただくようポスター形式のマップを新たに作成した。 <p>ワークショップ開催実績 20回開催、総参加人数577名</p> <p>印刷部数 冊子形式40,000部 ポスター形式30,000部</p>	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> 住民意見に基づき近年の被害実績を反映したほか、避難経路を表示し、災害時の避難行動に役立つマップとして作成した。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> マップを活用し住民の適切な避難行動を促進する。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	21310 災害対策事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	総務部 危機管理課
枝番・内容	3 映像中継システムの導入		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2466	
		<input type="checkbox"/>		目		13	災害対策本部費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・災害時等における現地の詳細な状況の中継することで迅速な状況確認を行う	概要	・ドローンやスマートフォンで撮影した動画を災害対策本部に中継する
----	-------------------------------------	----	----------------------------------

【参考】H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	1,500
主な経費	・映像中継にかかる委託料	
対前年度増減額(当初予算)		1,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	1,500
	繰越	
	補正等	
	最終	1,500
決算額		1,107
対前年度増減額(決算)		1,107

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,500
主な経費	・映像中継にかかる委託料	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>・ドローンやスマートフォンの映像を高画質で災害対策本部へ中継できる映像配信システムの導入 総防災訓練や災害現場の確認のために活用</p>	
<p>[スケジュール]</p> <p>・6月 運用開始</p>	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>・被災状況の確認のため災害現場の映像を災害対策本部へ中継するシステムを構築した。 ・30年災害時に土砂災害や河川現場の映像中継に活用した。</p> <p>[評価等]</p> <p>・災害時における現場映像中継に活用し、災害対策本部でのリアルな被災状況の把握に役立てた。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>・ドローンやスマートフォンの映像を災害対策本部へ中継できる映像配信システムを総防災訓練や災害現場の確認に活用する。</p>	
<p>[スケジュール]</p> <p>・4月～3月 継続して運用</p>	